

アカウミガメ 保全へ勉強会

来月3日、下田で東京都市大

東京都市大環境学部の田中章研究室は9月3日午後6〜9時に「第4回アカウミガメ保全のための勉強会〜産卵地の保全体制のあり方について考えてみよう〜」を下田市四丁目の中央公民館で開く。

同研究室は毎年下田で夏合宿を行っている。2010年に海に向かわず自動販売機の光に集まってしまう稚ガメを発見したことから「世話になっている下田、伊豆の自然に対して何かできるこ

とがあるのではないかと11年に勉強会を始めた。13年に初めて一般に公開した。学生や環境省、県職員のほか、下田海中水族館の浅川弘さんが下田市におけるアカウミガメ保全活動の現状と課題について発表する。意見公開会には、伊豆海洋自然塾代表の斉藤武さんが田中章教授とともにパネリストとして参加する。

参加無料。9月1日までに事前予約が必要。申し込みは同大の田中

研究室へ電045(910)2928の小池さんへ。